

## はばたけ! 新成人

Ⓜ

# 努力できる人でありたい

熊本高専人間情報システム工学科 藤末 彩乃さん



「納得できるまで研究を続けたい」と話す藤末彩乃さん＝合志市

1月上旬、パソコンがずらりと並ぶ熊本高専熊本キャンパス（合志市）の研究室。人間情報システム工学科5年の藤末彩乃さん（20）は、卒業研究の執筆に取り組んでいた。テーマは、小学生向けプログラミング教材の開発と実践。分かりやすく教えるにはどうすべきか、考えている。

2019年8月、記者が菊池市中央公民館で同高専提供のプログラミング講座を取材した時、藤末さんは講師を務めていた。丁寧で、はっきりとした口調で参加者に語り掛ける。「『分かった』という反応がうれしい。自分の知識や技術にも磨きがかかる」とやりがいを感じていた。

中学生の時、テレビ番組で見た電動車いすに衝撃を受けた。障害者の脳波を認識し、目的地まで自動で導いていた。「私も役立つ物を作りたい」。早くから専門的なスキルが身に付くと考え、同高専への進学を決めた。

4月から専攻科に進学し、研究を続ける。暮らしや産業がコンピューターなしでは成り立たない時代。「子ども向けに教材や学習環境をつくるのは大切なこと。納得できるまで研究する。努力できる人であり続けたい」。情報通信技術（ICT）と教育を掛け合わせたサービスに関わる将来を描く。

（林田貴広）